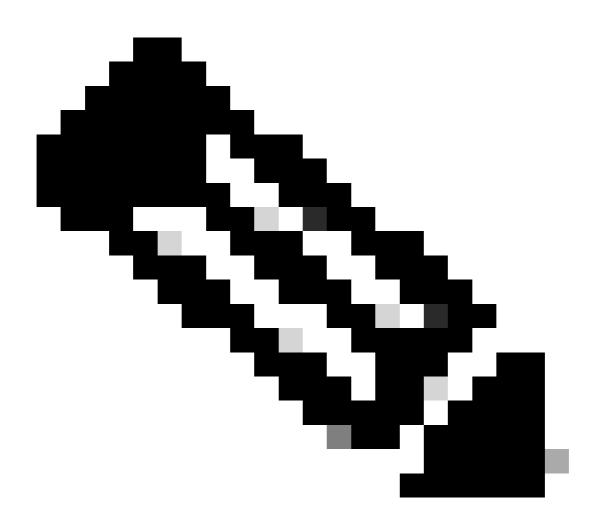
XDR調査モジュールのログの収集

内容

はじめに

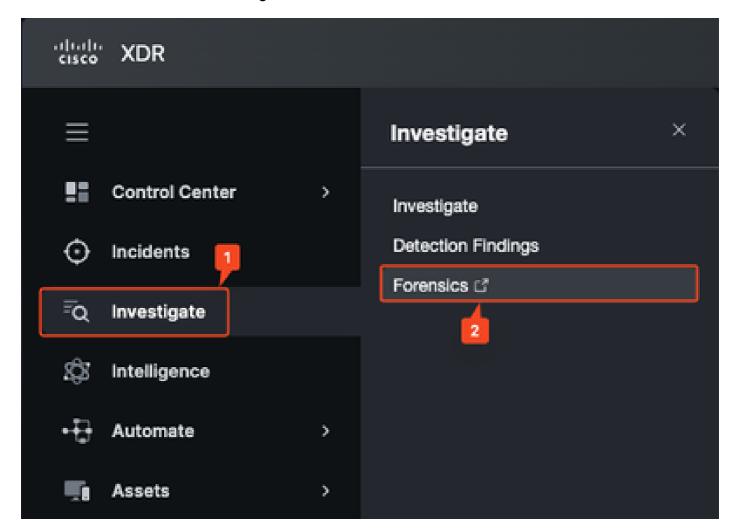
このドキュメントでは、コンソールでXDR調査モジュールをトラブルシューティングするために 診断データをリモートで取得する方法について説明します。

リモートからのログのフェッチ



注:現在、DARTログにはXDR調査ログは含まれていません。

ステップ 1: XDRを開き、Investigate > Forensicsコンソールに移動します。



ステップ 2:Assetsページに移動して、エンドポイントのホスト名が「Assets」ページに表示されることを確認します。これを行うには、

a)指定されたマシン上でCMDを開き、hostnameコマンドを実行します。

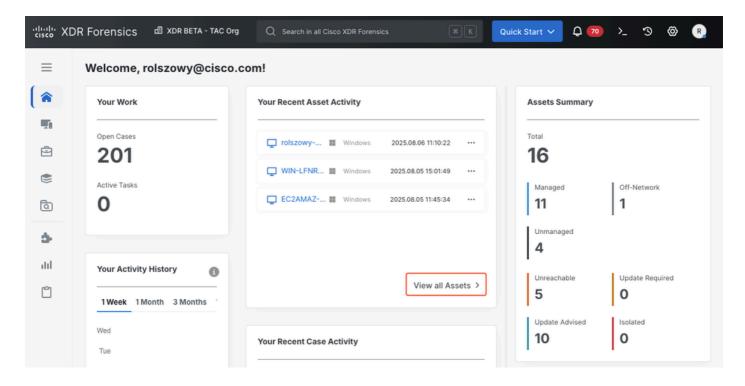
<#root>

C:\Users\Admin\

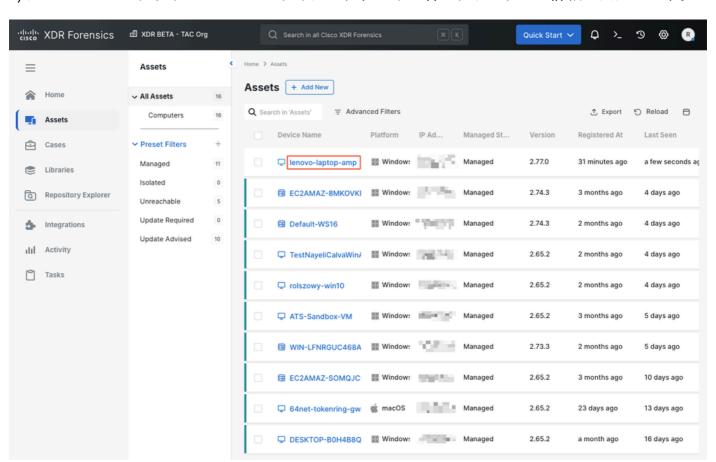
hostname

lenovo-laptop-amp

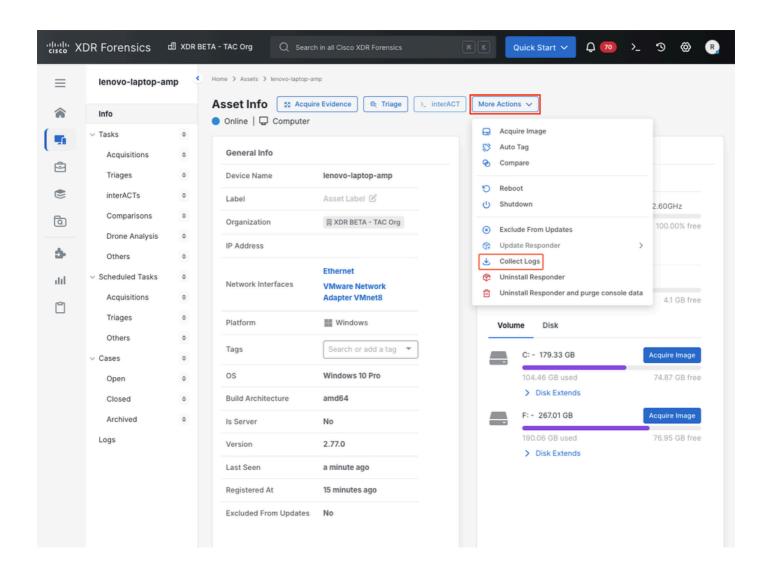
b) XDR Forensicsコンソールのメインページで、View all Assetsをクリックします(または、左側のAssetsメニューを使用)。

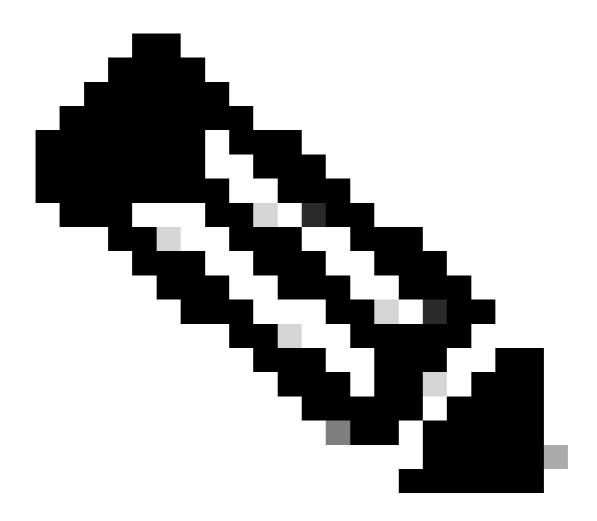


c)リスト上のエンドポイントをローカライズし、デバイス名をクリックして詳細を入力します。



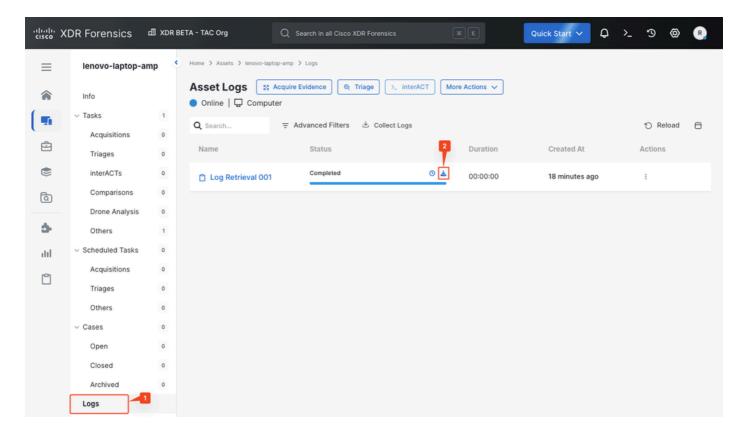
ステップ 3: Asset infoページで、More Actions > Collect Logsの順にクリックして、エンドポイントからの情報の収集を開始します。





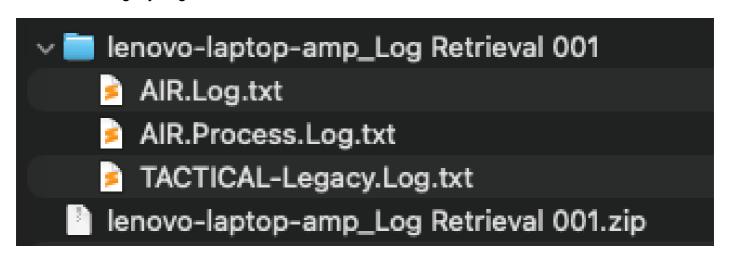
注:アセットがオンラインの場合、完了までに数秒かかります。

ステップ 4:Logsセクションに移動し、ログがすでに収集されているかどうかを確認します。 Asset Logsセクションで、アイコンをクリックして、ログのダウンロードを開始します。



ステップ 5:取得した*.zipファイルには、モジュールのトラブルシューティングに必要な次の3つのファイルが含まれています。

- -AIR.Log.txt
- -AIR.Process.Log.txt
- -TACTICAL-Legacy.Log.txt



翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版(リンクからアクセス可能)もあわせて参照することを推奨します。